

応募書類記入見本

A. 応募資格チェックシート (1 / 1)

A. 応募資格チェックシート

在籍校名	岩手県立 南高等学 校 1 年	氏名	東北 直幸
------	-----------------	----	-------

まなべる基金（第6期）へは、資格①～⑤の全てに「はい」が付かないと応募ができません。

資格① 生年月日

平成9年4月以降に生まれで、平成29年4月1日時点で高校等に在籍していますか(いる予定ですか)。

☒ はい • ☐ いいえ

資格② 東日本大震災発生時の居住地

東日本大震災発生時に岩手県・宮城県・福島県の小学校・中学校に在籍していた生徒で、かつ、その生徒の家庭で主に家計を支える方が岩手県・宮城県・福島県に居住していましたか。

☒ はい • ☐ いいえ

資格③ 所得の合計基準

家計を同一にする家族の「平成28年度所得証明書（平成27年1月～12月）」の所得の合計が基準を下回っていますか。

☒ はい • ☐ いいえ

資格④ 東日本大震災における被災状況

以下に該当するものはありますか。

※複数該当で応募する場合は、該当するものの証明書全てを提出する必要があります。

①-a（住居：再建（住宅購入））に該当

☒ はい • ☐ いいえ

①-b（住居：再建（賃貸住宅））に該当

☐ はい • ☒ いいえ

②（住居：住居修繕）に該当

☐ はい • ☒ いいえ

③-a（原発避難：二重生活（住居費有り））に該当

☐ はい • ☒ いいえ

③-b（原発避難：二重生活（住居費無し））に該当

☐ はい • ☒ いいえ

④-a（原発避難：避難（住居費有り））に該当

☐ はい • ☒ いいえ

④-b（原発避難：避難（住居費無し））に該当

☐ はい • ☒ いいえ

⑤（就業：自営業機器の再購入）に該当

☐ はい • ☒ いいえ

⑥-a（就業：雇用先廃業⇒転職）に該当

☐ はい • ☒ いいえ

⑥-b（就業：原発避難⇒転職）に該当

☐ はい • ☒ いいえ

⑥-c（就業：自営業廃業⇒転職）に該当

☐ はい • ☒ いいえ

⑥-d（就業：精神疾患）に該当

☐ はい • ☒ いいえ

資格⑤ 他の奨学金との重複受給がないこと

他の給付型奨学金と重複受給していませんか。また、貸与型奨学金でも、高校卒業で返還免除となる実質給付型奨学金（例：宮城県被災生徒奨学資金）を受給していませんか。

☒ はい • ☐ いいえ

B. 奨学金願書 (全 7 ページ) ※応募者本人および保護者が記入してください。

1. 基本情報

応募者本人について	氏名	フリガナ トウホク ナオユキ 東北 直幸 (1男・2女)	生年月日	西暦 2000 年 11 月 17 日 (15 歳)	
	現住所	※実際に居住している住所を記入してください。 〒 888 - 3798 (郵便番号は必須項目です。) 岩手県南市東町幸町 1-1-3 電話: 自宅 (0123) 45- 6789 携帯 (090) 1234 - 5678			
	(注1) 震災時住所	※現住所と同一の場合は、『同上』と記入してください。 〒 888 - 2367 (郵便番号は必須項目です。) 岩手県南市西町字新町 2-9-3			
	震災時(注1) 在籍校名	南市 立 南第一 (小学校・中学校)			
	中学生の方	在籍校名	_____ 立 _____ 中学校		
	志望校名	◆所在地 _____ (都・道・府・県) ◆(国・公・私)立 _____ (高等学校・学校・分校) (全日制・通信制・定時制)			
高校生の方	在籍校名	◆所在地 岩手 (都・道・府・県) ◆(国・公・私)立 岩手県立 南 (高等学校・学校・分校) (全日制・通信制・定時制) ※定時制もしくは通信制の場合 _____ 年制課程	現在	1 年生	
保護者について	氏名	フリガナ トウホク ナオキ 東北 直樹	応募者との続柄	父	
	現住所	※実際に居住している住所を記入してください。応募者と同じ場合も記入してください。 〒 888 - 3798 (郵便番号は必須項目です。) 北東県南市東町幸町 1-1-3 電話: 自宅 (0123) 45 - 6789 携帯 (090) 7777 - 8888 ※平日の日中、連絡が付きやすい連絡先に○をしてください。(自宅・携帯)			
	(注1) 震災時住所	※現住所と同一の場合は、『同上』と記入してください。 〒888 - 2367 (郵便番号は必須項目です。) 岩手県南市西町字新町 2-9-3			

署名・捺印欄	担任の先生	*****担任の先生へ：以下にご署名・ご捺印願います。***** 上記の生徒が本校の生徒であること、および、上記 1. 基本情報に誤りがないことを確認いたします。 平成 28 年 9 月 25 日 岩手県立南高等学校 氏名(自署): 伊藤 俊介 (伊藤)	

2.家族構成

1.家族構成について

家計を同一にする家族(注4)について、同居・別居問わず記入してください。

(1) 現在(注3)の家族全員の詳細を以下に記入してください。

※記入した家族全員分について、『D.住民票』(P.29)を提出してください。

続柄	氏名	年齢	勤め先名・学校名 ※パート・アルバイトも含む	(応募者との) 同居・別居
応募者	東北 直幸	15	岩手県立 南高等学校	
父	東北 直樹	45	(株)南水産	1.同居・2.別居
母	東北 直美	47	(株)東北食品	1.同居・2.別居
姉	東北 直子	20	東北学院大学・ドレミマート	1.同居・2.別居
弟	東北 直和	12	北東中学校	1.同居・2.別居
祖母	東北 ナオ	70	主婦	1.同居・2.別居
				(1.同居・2.別居)
				(1.同居・2.別居)

(2) 本人を含む家族の人数について記入してください。

※震災前(注2)と現在(注3)で変化がない場合も記入してください。

震災前
(注2)

7 名

現在
(注3)

6 名

(3) 『D.住民票』(P.29)に記載されている家族でも、何らかの事情で家計を同一としていない方がいる場合は、その事情を以下に記入してください。

住民票に、記載されている東北直哉は本人の叔父にあたります。震災前、叔父は家族と同居しており、家にお金を入れておりましたので、家計は同一でした。現在は、地元には仕事がないため、隣の県で単身生活をしております。住民票に叔父はまだ掲載されていますが、家計は別になります。

3.被災の状況

1.震災時(注1)の住居の状況について以下から当てはまる番号を選び、その番号を記入してください。

(1) 家計を同一にする家族(注4)が震災時(注1)主に居住していた住居の種類について番号を1つ選んで記入してください。

- 1.持家(保護者名義) 2.賃貸 3.親戚宅(保護者以外の親族名義)
4.下宿 5.寮 6.知人宅

(1)

(2) 上記(1)の住居の被害状況について当てはまる番号をすべて選んで記入してください。

- 1.全壊 2.大規模半壊 3.半壊 4.一部損壊
5.福島第一原発事故の避難指示区域内 6.該当なし

(2)

2.福島第一原発事故による影響について以下から当てはまる番号を選びその番号を記入してください。

1. 震災時(注1)の自宅が帰還困難区域にある
2. 震災時(注1)の自宅が居住制限区域にある
3. 震災時(注1)の自宅が避難指示解除準備区域にある
4. 上記1～3に該当しないが福島県内の自宅から自主避難をした
5. 該当なし

(5)

4. 就業・収入の状況

1. 現在(注3)の家族全員の就業・収入の状況について

家計を同一にする家族全員の就業・収入の状況について、同居・別居問わず記入してください。

就業状況・給与収入(手取り)・事業収入の変化	(1)『2. 家族構成 1-(1)』(P.22)で記入した家族全員について、今年(平成28年1月～)に入ってから大きく就業状況・給与収入(手取り)・事業収入に変化があった場合、状況を記入してください。 例)失業、就職等			
	続柄	氏名	就業状況 例)失業、就職等	変化の あった時期
	母	東北 直美	パート勤務開始	4月
				月
				月
				月
				月
				月
				月

年金収入・手当収入・賠償金・保険金等	(2)『2. 家族構成』の1-(1)で記入した家族等全員について、以下に、続柄と、平成28年1月～7月の年金収入・手当収入・賠償金・保険金等その他の収入の名称・金額を記入してください。 ※1人で複数のその他の収入がある場合はそれぞれ分けて記入してください。								
	続柄	収入の名称	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
	応募者	なし	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
	父	なし	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
	母	なし	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
	姉	なし	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
	弟	児童手当	1万円	1万円	1万円	1万円	1万円	1万円	7万円
	祖母	老齢年金	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円	35万円
	祖母	遺族年金	11万円	11万円	11万円	11万円	11万円	11万円	77万円
			万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円

v2. 東日本大震災によって一括で支払われた特別収入

東日本大震災以降、平成28年9月までに、一括で支払われた特別収入(行政からの義援金、保険金、賠償金等を含む)がある場合、その内容を記入してください。

特別収入の名称	支払われた期間	合計金額
岩手県からの一時金	2011年 12月 ～ 2011年 12月	50万円
	年 月 ～ 年 月	万円
	年 月 ～ 年 月	万円
	年 月 ～ 年 月	万円

3. その他

以下の状況に該当する場合は、『はい』に○を付けてください。該当しない場合は、『いいえ』に○を付けてください。

- (1)生活保護を受けている (1.はい ・ 2.いいえ)
- (2)児童扶養手当を受給している (1.はい ・ 2.いいえ)

5.被災による経済的負担(1)

この項目で記入する内容は、P.20「A.応募資格チェックシート資格④東日本大震災における被災状況」で『はい』に該当した項目についてのみ記入してください。
※該当項目に✓を付けて、抜け・漏れがないようにしてください。
※また記入した金額については、証明書の提出が必要になります。

住居に関するもの

①持家解体後、住居再建または自己負担のある賃貸住居に入居した

現在(注3)の住居について、以下に該当する場合は、その経済的負担の金額を記入してください。

①-a	震災時(注1)の住居が流出などにより居住できなくなった、住居を新たに購入した。 その購入費。 ※住居の購入費の総額(ローンを組んだ方は今後の支払予定分も含む総額)を記入してください。(平成23年3月11日～28年9月までの間に購入したものが対象です。)	1,500 万円
①-b	震災時(注1)の住居が流出などにより居住できなくなり、現在(注3)家賃のかかる賃貸宅に入居している。その月々の賃料。	0 万円

上記①-a、①-bの状況について以下に詳しく記入してください。
また、上記以外でも現在(注3)の住居の状況に関して、特に家計に影響を与える事情がある場合は記入してください。

震災当時居住していた自宅は、震災時に津波の影響を受けました。全壊は免れたものの、その後基礎がダメージを受け、大規模半壊の認定を受けました。居住をすることができなくなったため、仮設住宅で2年ほど暮らしましたが、祖父母にも生活の手伝いが必要となったため、自宅の再建を決めました。

②持家を自費で修繕した

震災時(注1)の住居について、以下に該当する場合は、その経済的負担の金額を記入してください。

②	震災時(注1)の住居が損傷し、その修繕のために費用が50万円以上かった。 その修繕費。 ※修繕費の総額(ローンを組んだ方は今後の支払予定分も含む総額)を記入してください。 ※平成23年3月11日～28年9月までの間に購入したものが対象です。	万円
---	---	----

上記の状況について以下に詳しく記入してください。
また、上記以外でも現在(注3)の住居修繕の状況に関して、特に家計に影響を与える事情がある場合は記入してください。

被災による経済的負担(2)

避難(自主避難を含む)に関するもの		
③原発の影響で避難し、二重生活をしている		
福島第一原発事故の影響により避難し、二重生活を送っており、以下に該当する場合は、その経済的負担の金額を記入してください。		
<input checked="" type="checkbox"/>	③-a	<div>家計を同一にする家族が2拠点以上に分かれて生活しており、現在(注3)住居費が発生している住居に居住している。その生活費。</div> <div>※住居にかかる費用の総額と光熱費(平成27年1月~12月の合計)をそれぞれ記入してください。</div> <div>※住居の購入費の総額(ローンを組んだ方は今後の支払予定分も含む総額)を記入してください。(平成23年3月11日~28年9月までの間に購入したものが対象です。)</div> <div>※みなし仮設・民間借上住宅などで、現在(注3)住居費が発生していない場合は③-bで記入してください。</div>
		<div>住居費</div> <div>※賃貸の場合は月々の賃料</div> <div>※購入した場合は購入費の総額</div> <div>光熱費</div>
	③-b	<div>家計を同一にする家族が2拠点以上に分かれて生活している。その生活費。</div> <div>※光熱費(平成27年1月~12月の合計)を記入してください。</div>
上記③-a、③-bの状況について以下に詳しく記入してください。		
また、上記以外でも避難に関して、特に家計に影響を与える事情がある場合は記入してください。		
④避難先で住居費が発生している		
福島第一原発事故の影響により避難をしており、以下に該当する場合は、その経済的負担の金額を記入してください。		
<input checked="" type="checkbox"/>	④-a	<div>家計を同一にする家族全員で避難し、転居先で住居を新たに購入した。その購入費。</div> <div>※住居の購入費の総額(ローンを組んだ方は今後の支払予定分も含む総額)を記入してください。</div> <div>※金額は、平成23年3月11日~28年9月までの間に発生したもので計算してください。</div>
		万円
	④-b	<div>家計を同一にする家族全員で避難し、現在(注3)家賃が発生している住居に入居中した。その月々の賃料。</div> <div>※みなし仮設・民間借上住宅などで、現在(注3)住居費が発生していない場合は該当しません。</div>
		万円
上記④-a、④-bの状況について以下に詳しく記入してください。		
また、上記以外でも避難に関して、特に家計に影響を与える事情がある場合は記入してください。		

(注3)『現在』とは、平成28年9月現在を指します。

被災による経済的負担(3)

就業に関するもの				
⑤自営業の機器を再購入した				
自営業の方で、以下に該当する場合は、その経済的負担の金額を記入してください。				
<input checked="" type="checkbox"/>	⑤	<p><u>自営業に必要な機器類が流出し、新たに自己負担で機器類を購入。50 万円以上の負担が発生した、その購入費。</u></p> <p>※機器類購入の総額（ローンを組んだ方は今後の支払予定分も含む総額）を記入してください。</p> <p>※金額は、平成 23 年 3 月 11 日～28 年 9 月までの間に発生したもので計算してください。</p>		
上記の状況について以下に詳しく記入してください。また、上記以外でも現在（注3）の自営業の状況に関して、特に家計に影響を与える事情がある場合は記入してください。				
⑥減収した				
震災前の収入から現在を比較して減収し、以下の状況に該当する場合は、『はい』に○を付けてください。該当しない場合は、『いいえ』に○をつけてください。				
<input checked="" type="checkbox"/>	⑥-a	震災前（注2）に雇用されていた会社が被災し廃業等となったため転職。その結果、給与が減収した。	（ 1.はい ・ 2.いいえ ）	
	⑥-b	福島第一原発事故の影響による避難（自主避難を含む）で転居したことで転職を余儀なくされ、その結果減収した。	（ 1.はい ・ 2.いいえ ）	
	⑥-c	震災前（注2）営んでいた自営業が震災の影響により廃業となり、転職を余儀なくされ、その結果減収した。	（ 1.はい ・ 2.いいえ ）	
	⑥-d	震災後、震災の影響により、家計を同一にする家族のうち就業していた（いる）家族が精神疾患を発症し、その結果減収した。	（ 1.はい ・ 2.いいえ ）	
主に家計を支える人の、震災後から現在までの状況について以下に詳しく記入してください。また、上記以外でも震災後の就業の状況に関して、特に家計に影響を与える事情がある場合は記入してください。				
	時期	就業の有無	震災前と比べての減収の有無	状況
	2011 年 3 月 11 日～12 月	有・無	有・無	
	2012 年 1 月～12 月	有・無	有・無	
	2013 年 1 月～12 月	有・無	有・無	
	2014 年 1 月～12 月	有・無	有・無	
	2015 年 1 月～12 月	有・無	有・無	
	2016 年 1 月～9 月	有・無	有・無	

6.医療費・介護費の負担

家計を同一にする家族で、平成 27 年 1 月～12 月の期間中に実際に負担した医療費・介護費の合計が 10 万円を超える場合は、実際に負担した医療費・介護費の合計金額と、主に治療・介護を受けている家族の続柄、要介護・障がいの状況、医療費・介護費が発生した理由を記入してください。

※該当する場合は、P.33『H. 医療費・介護費の領収書または確定申告書 A 控えの写し』の書類の提出が必要です。
※すでに確定申告を行っていて、実際の負担額が不明な方は P.34『参考① 確定申告書 A の医療費算出方法』を参照してください。

◆『要介護・障がいの状況』について、以下から当てはまる番号をすべて選んで記入してください。

該当しない場合は『なし』と記入してください。



- 1.要支援認定を受けている 2.要介護認定を受けている
3.障がい者手帳を所持している 4.療育手帳を所持している 5.精神障がい者保健福祉手帳を所持している

平成 27 年 1 月～12 月の期間中に実際に負担した医療費・介護費の合計金額	続柄	要介護・障がいの状況	主な病名
35 万円	祖母	(3)	心臓病
		()	
		()	

7.その他

これまで記入できる項目がなかった事情、お子さんに関して伝えたいこと等を記入してください。

8.署名・捺印欄

応募者本人および保護者 署名・捺印欄	公益財団法人東日本大震災復興支援財団御中	
	貴財団主催の『まなべる基金（第 6 期）』の募集要項に同意し、応募いたします。 なお、提出する応募書類に記入した事項の一切は、事実と相違ありません。	
	平成 28 年 9 月 13 日	
	保護者氏名（自署）	: 東北 直幸 
応募者本人氏名（自署）	: 東北 直樹 	



C. 課題作文・保護者からのコメント

在籍校名

岩手県立 南高等学 校 1 年

氏名

東北 直幸

1. 選考過程でコピーを取りますので、鉛筆書きでも、濃くはっきりと見えるように書いてください。
2. 課題作文については必ず応募者本人が記入してください。
※応募者本人に障がいがあり、自筆による記入が難しい場合のみ保護者による代筆を認めます。
3. 保護者からのコメントは記入必須事項です。応募者への思い等、自由に記入してください。

【課題】高校在籍期間中に真剣に取り組みたいことと、その取り組みを通じ学びたいこと

【保護者からのコメント】（※必須）

管理欄	ID :
D. 住民票	

D. 住民票

在籍校名	岩手県立 南高等学 校 1 年	氏名	東北 直幸
------	-----------------	----	-------

<提出が必要な方>

応募者全員

<注意事項>

1. 応募者と家計を同一にする家族（注4）全員分が記載されているものを提出してください。

2. 応募者と別居している家族も、家計を同一にしている場合は提出してください。

3. 複数枚ある場合は、重ねて貼りつけてください。

※『戸籍筆頭者』『世帯主』が表示されているもの

※平成28年9月以降発行のものの発行のもの

4. コピー可

太枠の中に貼り付けてください。

（注4）『家計を同一にする家族』とは、応募者と同居している家族、または別居していても食費・交通費などの生活費を同一にしている家族のことを指します。ただし、同居している家族であっても、個別に収入があり、概ね独立して生計を立てている（生活費の概ね半分以上を自己負担している）者は、家計を同一にする家族とはみなしません。

管理欄	ID :
E. 平成 28 年度所得証明書	

E. 平成 28 年度所得証明書

在籍校名	岩手県立 南高等学 校 1 年	氏名	東北 直幸
------	-----------------	----	-------

＜提出が必要な方＞

応募者全員

＜注意事項＞

1. 応募者と家計を同一にする（注 4）現在（注 3）18 歳以上の家族全員分を、重ねて貼り付けてください。
2. 応募者と別居している家族も、家計を同一にしている場合は提出してください。
3. 世帯全体の所得を確認するため、年金受給者や専業主婦、学生等、現在収入がない家族分についても、所得証明書を提出してください。
4. 平成 27 年 1 月～12 月分の収入金額や所得やその内訳が記載されているものがが必要です。
5. 源泉徴収票や給与証明書では受付できません。必ず所得証明書を提出してください。
6. コピー可

太枠の中に貼り付けてください。



F. 追加証明書類（※該当する場合提出）

在籍校名	岩手県立 南高等学 校 1 年	氏名	東北 直幸
------	-----------------	----	-------

＜提出が必要な方＞

該当する方のみ

＜注意事項＞

1. 提出する追加書類を金額などが見えるように折り曲げるなどして貼り付けてください。
2. 提出する書類の詳細は P.9 を参照してください。
3. 応募者と家計を同一にしている 18 歳以上の方は、それぞれに必要な証明書類を提出してください。
4. 提出書類は原本でなくコピーで構いません。ただし、控えとして必ずコピーをとって提出してください。

太枠の中に貼り付けてください。

G. 資格④東日本大震災における被災状況を証明する書類

(※該当するものを提出)

在籍校名	岩手県立 南高等学 校 1 年	氏名	東北 直幸
------	-----------------	----	-------

＜提出が必要な方＞

応募者全員

＜注意事項＞

1. 提出する『資格④ 東日本大震災における被災状況を証明する書類』を金額などが見えるように折り曲げるなどして貼り付けてください。
2. 提出する書類の詳細は P.10～12 を参照してください。
3. 応募資格を証明する書類は、コピーを取り、そのコピーを添付してください。

太枠の中に貼り付けてください。

H. 医療費・介護費の領収書または確定申告書 A 控えの写し (※該当する場合提出)

在籍校名	岩手県立 南高等学 校 1 年	氏名	東北 直幸
------	-----------------	----	-------

<提出が必要な方>

平成 27 年 1 月～12 月の間に実際に負担した医療費・介護費が年間 10 万円以上の方

※それ以外の方は提出しないでください。

<注意事項>

1. 応募者と家計を同一にする家族（注 4）に該当する費用が発生している場合のみ提出してください。
2. 該当する領収書全てをコピーし、金額が見えるように重ねて貼り付けてください。
3. 確定申告で医療費控除を申請した場合は、確定申告書 A 控えの写しを提出してください。
4. コピー可

太枠の中に貼り付けてください。